

# PRESS RELEASE



やまがたの上質ないいもの。  
その魅力をもっと伝えたい。  
この新しいブランドマークを旗印に、  
山形のいいものの魅力を伝えていきます。

令和6年10月11日

県政記者クラブ報道機関 各位

山形県産業労働部産業創造振興課

地域課題解決を通して事業創出を目指す  
山形県ソーシャルイノベーション創出モデル事業

事業創出第16弾

香りのバラ“ダマスクローズ”で新たなチャレンジ  
未来のバラの街を目指した『ローズ・ロゼワイン』開発！

令和4年度から実施している「ソーシャルイノベーション創出モデル事業」通称：Yamagata yori-i project(以後、yori-i project)では、新規事業創出の第16弾として、市の花に「バラ」を制定している村山市産のダマスクローズを使った「ローズ・ロゼワイン」開発を支援しました。

今後、村山市の新しい地域商品とするべく、本格販売に向けた製品のブラッシュアップや資金調達を実施していく予定です。

つきましては、下記により記者発表を行いますので、取材・報道についてよろしくお願いたします。

記

日時：令和6年10月15日（火） 11時～12時

場所：スタートアップステーション・ジョージ山形（山形市城南町1-1-1）

- 出席者：
- ずへや 代表 海藤友也 氏
  - 山形薔薇蒸溜所 代表 佐藤洋介 氏
  - 株式会社 next is east Chief Operating Officer、一般社団法人 KAiGO PRiDE 理事、  
電動モビリティシステム専門職大学 准教授 小口貴幸
  - 公益財団法人やまがた産業支援機構 常務理事 我妻 悟

## ■ 概要

「村山市の特産品を使って全国にほこれる美味しいものを届けたい」という海藤氏の思いと、「村山市のバラを産業として根付く地域資源にしたい」という佐藤氏の思いが合わさって、「ローズ・ロゼワイン」の開発が始まりました。

令和6年度のに生産したワインは、クラウドファンディングを起点としたリリースを行い、資金調達と消費者からのフィードバックを得る予定です。

今後は、バラ（ダマスクローズ）を核とした様々な地域商品を開発することに加え、観光業や飲食業への展開により、バラを地域資源に位置付けた「バラの街」という地域エコシステムの構築を目指しています。



ずへや 代表 海藤友也 氏



山形薔薇蒸溜所 代表 佐藤洋介 氏

## ■ Yamagata yori-i project について

yori-i project は、産学官や産業などのセクターを超えた力を結集しデータを基に取り組む課題解決手法「コレクティブ・インパクト」を軸に、多様化する地域課題の解決やそれに伴う新規創業・事業創出を活性化していくプロジェクトです。活動に共感頂いた行政・企業・個人がボードメンバーとしてプロジェクトに参画しており、その数は現在、150以上（個人含む）になっています。

<参考 URL> <https://yori-i.org/>

担 当：産業労働部 産業創造振興課  
スタートアップ推進室  
室長補佐 渡邊（023-630-2364）  
報道監：産業労働部次長 奥山